

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	介護職員等によるたんの吸引等の実施のための研修事業		担当部局	社会・援護局障害保健福祉部	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	開始:平成23年度 終了:平成23年度		担当課室	障害福祉課	土生 栄二		
会計区分	一般会計		施策名	IV-7-1 障害者の生活の場、働く場や地域における支援体制を整備し、障害者の地域における生活を支援するとともに、自殺対策を推進する。			
根拠法令(具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医師・看護職員との連携・協力の下に、たんの吸引等が必要な高齢者や障害者に対して、必要なケアをより安全に提供するため、たんの吸引等の医療的ケアを行うことができる介護職員等を養成する。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	各都道府県において、適切にたんの吸引や経管栄養を行うことができる介護職員等の養成に必要な研修事業を実施する。 (具体的な研修内容については、「介護職員等によるたんの吸引等の実施のための制度の在り方に関する検討会」において検討が進められている)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	当初予算				306		
	補正予算						
	繰越し等						
	計				306		
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(23年度)
	たんの吸引等の医療的ケアを行うことができる介護職員等について、各自治体において研修ニーズに応じて養成されるものであることから、国で一律の目標は定めていない。	成果実績	人				-
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	実施自治体数	活動実績(当初見込み)	都道府県				- (47)
単位当たりコスト	一円		算出根拠	-			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	委託費	306		24年度からは社会・援護局において要求。			
	計	306					

事業所管部局による点検				
	評価	項目	特記事項	
目的・状況・予算の 資金の流れ、使途、費目・ 活動実績、成果実績	<input type="radio"/>	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。		
	<input type="radio"/>	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。		
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。		
	<input type="radio"/>	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。		
	<input type="radio"/>	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		
	<input type="radio"/>	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	<input type="radio"/>	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	<input type="radio"/>	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
点検結果	<input type="radio"/>	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。		
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	<input type="radio"/>	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。		
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
当事業は23年度新規事業であるが、過去の事業仕分けの結果等からも、効率性等が認められる内容となっている。				
予算監視・効率化チームの所見				
		事業実施の効率化の観点から、類似する他事業との統合を図るべきである。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)				
-				
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）				
-				

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (单
位 : 百万円)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」においてプロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					